



Hp : <https://www.city-iizuka.ed.jp/iizuka-higashi/>

**SPIRIT OF HIGASHI!**

ひとにやさしく ・ がんばり続けて ・ しっかり学ぶ 東っ子！ 487名

## ◆ 学力調査の結果をご報告します。



5年生は、福岡県学力調査（6月実施）6年生は、全国学力学習状況調査（4月実施）、の結果をお知らせします。



### 5年生 福岡県学力調査

県平均=100とします。

	国語	算数
福岡県	100	100
飯塚市	102.8	99.2
飯塚東小学校	99.1	94.2



### 6年生 全国学力・学習状況調査

全国平均=100とします。

	国語	算数	理科
全国	100	100	100
福岡県	100	100	99.1
飯塚市	102.2	100	100
飯塚東小	100	96	104.6

本校では、この調査の結果を受け、課題克服に向け、校内学力向上推進委員会、研究推進委員会、各学年で分析しました。

5年生は、国語科では、知識・技能の領域では県の平均を2ポイントも高かったのですが、書く領域、読む領域における記述問題が弱点であることがわかりました。算数科では、図形の領域問題が飯塚市内の学校より抜群に良かったのに対し、データの活用における記述して説明する問題に苦手意識の傾向があることが明らかになりました。対策は学力向上の係の先生が計画を立てられており、次頁に掲載します。

6年生は、理科においてすべての領域（物理的分野、生物的分野）で全国や県も超越した正答率を上げています。これは、算数科においても記述問題の正答率は、全国の数値を超えています。つまり、思考・判断力が優れているといえます。苦手領域は割合の問題の正答率が低いことです。例えば「果汁の百分率% 分数で表す。」のような問題のケアレスミスをさせないことです。

ところが、6年生の国語科に関しては、トータルで全国平均を突破しているにもかかわらず、記述式の問題に苦手意識があり、例えば、意見文に対する感想や意見を書く問題の正答率が著しく低かったことも一因でした。対策としては、朝学習時に100秒作文を実施して効果を上げた学校などを参考にして、文字を書くことへの抵抗をなくしていく取り組み（楽しく夢や思い出をつづれるようになる100秒作文）も計画中です。

飯塚東小の児童は、学力も体力もまだまだ伸びる可能性を十分に秘めています。そして、この結果から見えてくる課題は、学校の課題と言えます。これらの結果は、毎日の授業、徹底反復学習、MIM、ICT活用の学習、テストの復習等、学校全体での統一した取組と各学級での教師の指導と子どもたちの学びに向かう姿勢と日々の努力や、家庭学習の取組等、保護者のみなさまの御支援と御協力がつながって、子ども達の学ぶ意欲が向上し、学習の基盤づくりができていくと考えております。

今後も学校と家庭そして地域の皆さんと連携し、子ども達の確かな学力・体力の素地を育みたいと思います。なお、次頁に示しておりますように、子ども達のさらなる学力向上等をめざし、新たな取組を加え、職員一丸となってがんばります。引き続き保護者の皆様の御支援、御協力をよろしくお願いいたします。



令和4年度2学期 東小タイム、習熟度別分割・TT（入り込み）授業計画を学力向上の担当の係の先生方が作成し実践中です。

※ 東小タイムについて○百ます計算【9月5日（月）～22日（木）】初めの日と終わりのテストの日は5分。（記録の伸びは保存します）

内容：1年生（繰り上がりなしのたし算）2年生（繰り上がりありのたし算）3～6年生（かけ算A問題）

実施日	22日以降の予定	1, 2年生	3年生～6年生
9/26（月）～10/14（金）		1年生…ひき算（繰り下がりなし） 2年生…ひき算（繰り下がりあり）	たし算 B問題
10/17（月）～11/4（金）		たし算（繰り上がりあり）	ひき算 B問題
11/7（月）～11/25（金）		ひき算（繰り下がりあり）	かけ算 B問題
11/28（月）～12/16（金）		たし算（繰り上がりあり）	ひき算 C問題

2. 全漢字練習

1学期と同じ全漢字プリントに、ユニット1から順に練習。

・1日目…答えを見ながら漢字を書く。・2日目…答えを見ずに漢字を書く。分からない時だけ答えを見る。

・3日目…テストテストの採点は、専科の6名の先生です。※1日目・2日目のプリントの裏を家庭学習にします。※がんばって練習したプリントは、持ち帰らせます。

1. 習熟度別分割授業について

- 各学年、年間計画に従って、習熟度別分割授業を行います。
- 原則、学級2分割。学級の2割程度のお子さんは、TT室にて指導方法工夫改善担当が指導します。



3. TT（入り込み）授業について

- 各学年、年間計画に従って、TT（入り込み）授業を行う。（別表。）

4. 習熟度別分割補充学習について

- 各学年毎月1時間実施する。学習形態：原則、習熟度等により、

○ 補充時間割	1校時	2校時	6校時
第2水曜日	1年	5年	3年
第3水曜日	2年	6年	4年

学級の児童を3分割します。※教科テスト（IRT、NRT）や学習の様子から判断し、すべての子ども達を伸ばすために支援します。

	主な学習内容	人数	学習場所	指導者
A	活用問題・発展的な内容に取り組む	B・C以外の児童	教室	担任・専科
B	基礎基本～活用問題に取り組む	学年15名程度	TT室	指導方法工夫改善・専科
C	基礎・基本を中心に組み込む	学年6名程度	学習室	指導方法工夫改善・専科



5. 隙間時間の補充学習について（高学年TT室① 低学年TT室②）※9/5（月）～

- 給食準備中の補充学習（12:05～12:20）対象児童は給食当番ではないときに学習を支援していきます。
- 昼休みクイック補充学習（10月～）

対象児童：未提出の家庭学習や授業でやり残したプリント等に取り組むのに、個別指導が必要な児童を丁寧にポイントを絞って支援します。

☆ 令和4年度2学期 習熟度別分割・TT（入り込み）授業計画（別表）

月	学年	習熟度別分割				入り込み									
		教科	単元	配当時間	担当	学年	教科	単元	配当時間	担当					
9	2	算数	たし算とひき算の筆算（2）	10×2		1	算数	おおきさくらべ	5×3						
	4	算数	2けたでわるわり算の筆算	11×2		3	算数	長さ	5×3						
10	5	算数	分数（1）	9×2		3	算数	重さ	8×3						
	5	算数	面積	13×2		5	算数	整数	10×2						
						6	算数	円の面積	5×3						
						1	算数	たしざん（2）	9×3						
11	3	算数	1けたをかけるかけ算の筆算	12×3		2	算数	かけ算（1）	16×2						
	4	算数	概数とその計算	8×2		3	算数	円と球	8×3						
	5	算数	単位量あたりの大きさ	4×2		4	算数	面積	10×2						
12	4	算数	小数のかけ算やわり算	16×2		6	算数	図形の拡大と縮小	10×3						
	5	算数	割合	9×2		1	算数	ひき算（2）	11×3						
	全	国算	学期末復習	各学級2		2	算数	かけ算（2）	13×2						
										2	算数	三角形と四角形	10×2		
											3	算数	分数	10×3	
											4	算数	小数のかけ算やわり算	16×2	
											4	算	チャレンジテスト 過去問チャレンジ	4×2	

一人一人それぞれにペースがあります。お子様一人一人を、担任の先生と職員室の教師全員で支援し、「学習の楽しさを味わわせたい、ひいては生きる力につなげたい。」と切に考えております。

